

主催：山口県

ヤングケアラーへの 支援を学ぶ 研修会

令和5年

10月27日 金

13:00～15:20（開場 12:40～）



ヤングケアラーを早期に把握した上で支援につなげるためには、福祉、介護、医療、教育等といった様々な分野が連携して対応することが重要であるため、地域におけるヤングケアラーの支援において重要な役割を担っている関係機関等職員を対象に、ヤングケアラーの把握の着眼点や多機関連携による支援に関する研修を実施します。

会場 山口県庁4階 共用第3会議室
(山口市滝町1-1)

対象 福祉・介護・医療関係機関職員、
教育関係職員、民生・児童委員、
社会福祉協議会職員、民間団体
職員、行政職員等

定員 会場50人・オンライン200人

費用 無料

申込締切 令和5年10月24日（火）

お申し込みはURLまたは二次元コードから

<https://forms.gle/ybGVzCnbZnpNKLnj9>



申込・問合せ先（事務局）

社会福祉法人清光園 こども家庭支援センター清光
山口市阿知須1448番地 TEL 0836-65-1188
<https://s-seikouen.com/youngcarer/>

プログラム

13:00 開会

13:05 講演

演題 ヤングケアラーってだれのこと？

講師 NPO法人ふうせんの会 山中葉月氏
(精神保健福祉士、元当事者)

内容 ヤングケアラーの概説や、当事者としての体験談、支援者としての具体的なアプローチ方法や支援事例など

14:30 意見交換

テーマ 多機関・多職種連携はなぜ困難なのか

座長 山口県立大学社会福祉学部
准教授 横山順一氏

発表者

- NPO法人ふうせんの会 山中葉月氏
- やまぐち総合教育支援センター
こどもと親のサポートセンター
スクールソーシャルワーカー 中村幸一郎氏
- 宇部市こども政策課 課長 西中和豊氏
- 山口県ヤングケアラー専門相談窓口職員